

平成31年度 定期監査（下期）結果

- 1 実施期間** 令和2年2月3日から2月27日まで
- 2 対象とした
事項及び範囲** 平成31年度 一般会計及び特別会計の歳入歳出予算執行状況について（令和元年12月31日現在）
- 3 対象部課名** 《企画部》 企画課、秘書課、ブランド戦略課
《市民活動部》 協働推進課、生涯学習課、スポーツ推進課
《市民保健部》 市民課、火葬場建設推進室、健康推進課、医療課
《海外戦略部》 海外戦略課
《水道部》 下水道課

4 着眼点

一般会計及び特別会計の歳入歳出予算執行状況について、下記を主眼として監査を実施した。

- ・ 正確性：財務関係書類等の正確性の検証
- ・ 適法性：法令・規則等に準じた事務処理がされているか
- ・ 計画性：予算の執行は計画的に行われているか
- ・ 調達（契約）の方法などが適正か
- ・ 効率性：事業運営が費用・労務を最少限とする手法か
- ・ 有効性：事業運営の結果が、所期の目標を達成しているか、また、効果をあげているか

5 監査の方法

対象課から提出された資料について、書類監査を行うとともに、対象課の説明聴取及び質疑を実施した。

6 監査の結果

監査の結果、事務事業の執行状況は全般にわたり概ね適切であった。

なお、監査の過程での軽微な事項については、口頭で指示をしたが、次の諸点については検討されたい。

○補助金の予算執行について（ブランド戦略課、スポーツ推進課、海外戦略課）

各課が所掌する補助金について12月末現在の予算執行状況を調査したところ、執行率の低い補助金が散見された。特に、下表の3件については、今年度末までの見込みを含む実績件数が、当初計画より大幅に下回っていた。

所管課においては、予算積算時にニーズを的確に把握するとともに、年間を通して補助制度の効果的な広報活動に努め、事業効果が上がるよう適正な予算執行に取り組まれない。

（単位：千円）

所管課	名 称	予算額	支出額 (見込み含む)	執行率 (見込み含む)	件数	
					当初計画	実績 (見込み含む)
ブランド戦略課	飛騨高山ブランド 振興事業補助金	10,000	1,283	12.8%	13件	4件
スポーツ推進課	高地トレーニングエリア 利用促進事業補助金	1,500	82	5.5%	24件	2件
海外戦略課	おもてなし国際化 促進事業補助金	2,000	535	26.8%	20件	6件

○国民健康保険 保健事業の見直しについて（市民課）

国民健康保険の保健事業では、健康の維持や増進を図るため、ウォーキングやヨガなど様々な体力づくり事業を行っている。中でも水中歩行運動は、毎年開催されており利用者にとっては定着している事業と言えるが、その委託料の執行状況を調査したところ、昨年度は予算額6,000千円に対し、執行額は1,049千円（執行率17.5%）に留まり、4,951千円の不用額が生じていた。今年度も例年並みの申込状況であることから、多額の不用額が発生すると思われる。

所管課においては、保健事業実施計画（データヘルス計画）の中間見直しが来年度予定されていることから、恒常化した事業を慢性的に行うのではなく、健康の維持や、増進等の目的を達成できる事業となるよう内容の見直しを検討されたい。

○寄附金（ふるさと納税）の予算計上について（企画課）

ふるさと納税は応援したい自治体への寄附金であり、市は寄附者に対し金額に応じて返礼品を贈っている。その予算及び決算については、次表のとおりである。歳出は寄附金見込額の3割相当額を報償費（ふるさと寄附贈呈品）として当初から予算計上しているのに対し、歳入の当初予算は1千円を計上しているのみで、収入確認後に補正している。

地方自治法第210条（総計予算主義の原則）では、「一会計年度における一切の収入及び支出は、すべてこれを歳入歳出予算に編入しなければならない。」と規定している。

予算を積算する段階で、歳出予算（報償費）に応じた歳入予算（寄附金）を計上すべきと考えるが、検討されたい。

（単位：千円）

年度	歳入（寄附金）			歳出（ふるさと寄附贈呈品）		
	予算額		決算額	予算額		決算額
	当初	最終（補正後）		当初	最終（補正後）	
26	1	8,724	8,723	200	200	656
27	1	163,024	163,023	10,000	90,000	77,480
28	1	298,270	298,269	100,000	150,000	146,720
29	1	275,206	275,205	175,000	175,000	115,375
30	1	201,024	201,203	105,000	105,000	60,521
31	1	125,746	354,000	119,000	119,000	118,220

※平成31年度の最終予算額は12月補正後、決算額は見込み